

1	2021/10/13	
2		
3	タイトル	オカ研の癖が強い先輩たちとの日常（仮）
4		
5	収録日	10 月中
6		
7	収録想定時間	5 ～ 6 時間
8		
9	作品想定時間	60 ～ 90 分
10		
11	台本担当	恵世実雨
12		
13	キャスト	ブリドカットセーラ恵美
14		
15	音響	阿部隆大
16		
17	制作進行	ワダノリユキ
18		
19		
20		
21		
22		
23		

*『清涼殿高校オカルト研究部～ひなみ先輩と放課後部室（こっくりさん）デート』を手にとってくださり、誠にありがとうございます。

本台本は収録前段階のものになりますので、実際の内容と一部異なる部分などがございます。そちらも含めて、お楽しみください。

24 あらすじ

25
26 私立清涼殿高等学校。

27 一昔前は、地元で名のしれたお嬢様学校だったらしいが、現在は時代の波に揉まれて比較
28 的敷居の低い共学の学校へと生まれ変わって久しい。

29 とはいえ、いまだに「女子のレベルが高い」と根強く噂されるこの学校に入学してきた主
30 人公。それが目的、なわけではないと強く主張するが、中学校からほぼエスカレーター式とい
31 っても過言ではない地元公立に入学する気になれなかったのは、変わらないメンツとの退
32 屈な日常に耐えられなかったから。

33 二駅離れたこの私立ならば、何かが変わるかもしれない。もしかしたら彼女だって……と
34 考えなかったといえば嘘になる。そんな淡い期待を抱いて迎えた入学式の朝、彼は一人の女
35 生徒と運命的な出会いを果たす。

36 ……そんな風に感じたのは彼だけだったのかもしれないが。

37 彼は、学校内にいるはずの彼女を探した。

38 そしてたどり着いたのは、窓のない物置のような3畳の部屋。長テーブルに椅子が二つ。
39 その一つにぼつんと座っていた彼女は、彼を見て不思議な笑みを浮かべた。

40
41 「ようこそ、清涼殿高校オカルト研究部へ。入学早々ここにたどり着くなんて。物好きな新
42 人生もいたものね？」

43
44 部活動が認められる定員をすでに割り彼女だけになった通称オカ研に、図らずしも迷い
45 込んでしまった。いや、導かれた？ 主人公。

46 これが彼の望んだ運命ならば、数奇なものである。……結末を決めるのは彼自身だが。
47 かくして彼と、オカ研部長・安倍ひなみの少しずつれた日常が始まる――
48

登場人物

●安倍（あんばい）ひなみ（ブリドカットセーラ恵美）

私立清涼殿高等学校の三年生。

零細部活オカルト研究部（通称オカ研）の部長にして唯一の部員。

容姿端麗を絵に描いたような美人。

美しい黒髪で「オカルト女子のテンプレから逃げないことが礼儀」という謎のこだわりで前髪バツツンのロングヘア。だが、流石にコテコテ過ぎて若干の気恥ずかしさがあるらしく、前髪はピンで止めていることが多い。

スタイルも良いのだが「黒髪ロングは持たざる者、という言葉は私には通用しない」と胸のサイズが小さくないことを割と主張してくる。

物静かな美人として学内でも評判。後輩からの告白が後をたたない。反面、同学年の間では変人として有名で、陰陽師の家系だとか、魔女の子孫だとか、妙な噂が流布している。

オカルトと猫と食べ物の話になると、人が変わったようによく喋る。よく食べる。

ホラー映画は大の苦手。曰く「オカルトとホラーは山と海ほど違う、怪談とホラーはチヨコレートとコーヒーぐらい違う」

オカ研は4名の卒業に伴い、部活動が認められる最低定員5名を割っており、このままでは今年度で廃部になる。そんな部に入部した主人公のことは、自分になついた物好きと認識しており、その程度を測るためによく無茶振りをしたりする。反応を楽しんでいる反面、かまってもらえないと拗ねる。

●主人公（リスナー）

私立清涼殿高等学校の新入生。

登校初日のひよんな出来事でひなみと出会い、ほぼ一目惚れ。彼女とお近づきになりたいたががんばった結果、オカ研にたどり着いてしまった。

オカルト知識は一般人レベル。ひなみは部員になってくれるだけでよく、無理強いしてこないため、それらしいことはしないまま部室にたむろしている状況。

ひなみの暇つぶしのような無茶振りや、よくわからない遊びに付き合わされるが、全然嫌だと思っていない。

【台本内の指示文言について】

※『指示…』はマイク正面に対する立ち位置になります。

次の指示があるまでは、同じ位置のまま継続になります。

・正面 マイク正面に対して向き合って立ちます。

・横 マイクの左右いずれかに立ちます。

・後ろ マイクの後ろに立ちます。

※『顔…』はマイクとの顔、身体との距離になります。

次の指示があるまでは、同じ距離にまます継続になります。

・前方 「横」位置で、マイク正面と同じ方向を見ている状態です。

（マイクと耳が向かい合っている状態）

・マイク マイクと向き合った状態です。

・近づいて マイクに顔を近づけてください。

・オンマイク マイクになるべく近づきます。

基本小声（有声音）、囁き（無声音）になります。

・少し離れて マイクから少し離れてください。室内の場合は上半身を反らせて、足は動かさない程度。

・離れて マイクから離れて立ってください。

・十分離れて マイクから一番離れた状態です。

・その他 具体的に動きを指示する場合があります。

※移動しながら喋ってもらうこともありますが、基本的に指定位置に移動してから喋ってください。（当日ディレクター確認）

※実際の会話のテンポを意識して、相手の反応を感じながら十分間を取って演技をしてください。通常商業作品（ボイスドラマ）より間延びして問題ありません。

また息遣いや衣擦れが入ってしまつてよい場合がほとんどですので、通常商業作品の収録ほど慎重にならなくても結構です。（程度は当日ディレクター確認）

半面、台本べら音回避のためにスマートフォン等端末での台本確認となりますのでご了承ください。

※マイクとの距離について、指示にない横向き、うつむきなど、セリフにあわせて演技をしていただいて結構です。

自然な雰囲気を抑えたいので、逆に指示に縛られすぎないように、

119
120

ある程度楽しんでいただいて大丈夫です。

01 初めての部屋と入部届

SE…ドアを開ける

位置…正面 十分離れて

※部屋入口の主人公、部屋の奥で椅子に座るひなみの構図。

あら、こんにちは。……新入生？

こんなところになんの用？ 校舎を探検していて迷い込んだの？

……ドアの看板、ちゃんと見た？

あの案内を見たら、普通は開けるのをためらうと思うんだけど。

……好奇心が旺盛なのか、それとも目的があつてきたのか。どちらかしらね。
どうぞ？ 上履きはそこで脱いでね？

SE…ドアを閉める

位置…正面 離れて

※部屋に入ってきた主人公、部屋の中央で止まった想定。

カーペット敷いてるのがそんなに不思議？

ふふ、ここは私の城だもの、どう使おうが勝手。

冬はこたつも出すのよ？ 今年が最後だと思ふとなんだか寂しいわね。

ほら、突っ立ってないで、そこにお座りなさい。

位置…正面 定位置で椅子に座る

※主人公がひなみの正面の椅子に座る。

主人公…マイクですので、主人公が動く場合は基本的に
演者に動いていただくことで同じ状況を作ります。

今回は目線を合わせるために、座っていただきます。

157 改めまして、初めまして。

158 ようこそ、清涼殿高校オカルト研究部へ。

159 入学早々ここにたどり着くなんて。物好きな新人生もいたものね？

160
161 ……ん？（主…僕のこと、覚えてますか、と聞かれたぐらいの間）

162 どこかであったかしら？

163 ……そんな顔しないで、冗談よ。

164 ちゃーんと、覚えてるわ。

165 気のせいだったらいけないと思って、初めてのつもりで挨拶させてもらったけど。

166 やっぱりあなただったのね。知らないふりして、ごめんなさい。

167 では、言い直して。

168
169 ……入学式ぶりね。どうしてこんなところに来たの？

170 もしかして、私に会いに来てくれたのかしら。

171
172 S E…紙を机に置くようなぺら音

173
174 ……あら、凶星。

175
176 S E…紙を持ち、弄びながら

177
178 ……入部届、か。

179 これ、本気？ 担任に何か言われなかった？

180 先生によつては、もう一晩考えてからでも遅くないぞ、っていうと思うけど。

181
182 S E…紙を机に置く

183
184 ……まさか勧誘する前から、入部希望者が現れるなんて考えもしなかったわ。

185 ……うん、記入漏れはないみたいね。問題なし。

186 私がこれを顧問に渡せば、あなたの入部は確定します。

187 考え直すならこれが最後のチャンスよ？

188
189 ……力強いお返事、非常にありがたい限りだけど。

190 あなたより2年だけ長く生きた人生の先輩として伝えたいことがあるわ。

191
192

193 まずあなた、この部活についての情報、誰かに聞いて確認したのかしら。
194 あなたは入学したて。届けの住所を見る限りだと……

195 このあたり、地元じゃないわよね？

196 ……二駅ぐらい離れてるのかしら。

197 ということは、友達がすごく多いということもないんじゃない？

198 気心の知れた先輩から話を聞いているのかもしれないけど。

199 だとしても入学式からまだ三日しかたってないのに、決断が早すぎるわ。

200 私が何を言いたいのか、わかる？

201

202 位置…少し身を乗り出すようなイメージで、次の位置移動まで保持

203 ……あなた、勢いで来たんじゃない？

204

205 無言は肯定とみなします。

206 で？ 気になるのは動機ね。

207 前提としてあなた、オカルトいける口なの？

208 答えなくてもいいけど……私の直感的には他に動機があるわね。

209 ちなみにこの部屋では、理屈よりも直感が優先されるから。

210 なんてって、オカルトだからね。

211 というわけで、この志望動機について質問します。

212

213 「オカルトにとっても興味が沸いたので」

214

215 位置…近づいて（顔を覗き込むようなイメージ）

216 トルウス、オア、ライ？（小声気味で迫るように）

217

218 位置…戻る

219 ……黙秘。というより言葉に詰まってるって感じね。

220 私、そんなに圧かけちゃってた？

221 ごめんなさいね、私、一部の同級生からは魔女の子孫とか、

222 陰陽師の家系だとか噂されてるの。

223 怖かった？ ごめんなさい（急に愛嬌ある感じで）

224

225 ……いいわ、人間言いたくないこともあるでしょうから。

226

227

228

229 話題を変えましょう。

230 あなたはこの部活についての情報を持っていない。

231 これについては間違いないわね。

232

233 SE…紙を持ち上げて、ひらひらさせながら

234

235 このまま入部届が受理されると、説明不十分ということで

236 不当契約になりかねないと私は考えます。

237 というわけで今から説明義務を果たします。

238

239 SE…紙を机に置く

240

241

242 当部の部員数は現在一名、つまり部長である私しかいません。

243 昨年度で先輩部員四名の卒業に伴って、という形ね。

244 そして、私立清涼殿高等学校の校則に規定される

245 部活動が認められる最低部員数は五名。

246 これから導き出される結論はただ一つ。

247

248 位置…近づいて（顔だけ近づけるイメージ）

249 我がオカ研は、このままいくと廃部です。

250

251 位置…戻る

252 これについての、部長である私の考えは……

253

254 位置…立ち上がり、次セリフを言いながらマイクの周りを

255 ゆっくり270°周り、左右どちらかの位置で止まる。

256

257 ※席を立ち、机の横を回り込んで、主人公の側に行く構図です。

258

259

260 ……このまま廃部でもいいと思ってるの。

261 だから、積極的に勧誘活動をするつもりはないわ。

262 かといって、来るものは拒まない。

263 だからあなたの気持ちはとっても嬉しい。

264 だけど、もしも今年でオカ研が廃部になった場合。

265 来年度からあなたは別の部を選択しなくてはいけない。

266

267 ……部活は学校生活において、非常に重要な友人との交流の場よね。

268 でも、ここを選んだ場合……それはほとんどないものと思ったほうがいい。

269 その間、他の子達は同級生がたくさんいる部活で活発な交流を行うでしょう。

270 一年後、あなたが新たな部活に入ろうとしたときには、

271 すでにあなたの知らない友情が育まれているはず。

272 その輪に入っていくのは、なかなか困難だと思うの。

273

274 つまり、あなたは貴重な一年を棒に振りかねないということよ。

275 (ここで、270度回り終え、左右どちらか位置で止まる)

276

277 位置…横 近づいて マイク正面を覗き込むような感じで

278

279 そんなリスクを負ってまで、オカ研に入部したい？

280

281 ……そう。わかった。

282

283 位置…正面 椅子に再び座る

284

285 では……。

286 あなたの入部届を部長として受理します。

287 正式な受理は顧問が下すので、明日、またここに来てください。

288

289

290 さっ。

291

位置…正面 近づいて（顔を近づけるような感じで）

292

293 我が部の救世主となるか、はたまた魔女の森に迷い込んでしまった幼気な生贄になるか。

294 あなたはどちらかしらね？

295 楽しみだわ……

296

位置…正面 オンマイク

297

298 明日から、よろしくね？

299

02 先輩のオカルト語り

位置..横 少し離れて

※狭い部屋で、長テーブルを挟んで、互いに左右少し離れて座っている。

……なに？ どうかした？

……好きに過ごしてもらっていいわよ。

何かしてもいいし、何もしなくてもいい。

我が部のスタンスは、各々のオカルト知識、熱量に応じて

思い思いのスタイルでオカルトに向き合ってくれたらいいの。

あなたの場合、部としては、いてくれるだけでも御の字だから、やることがなかったら、予習でも復習でもしてくれていいわ。

……ふう。

とは言ったものの。

どうしていいかわからなくてキョロキョロしている後輩を見過ごせるほど私の集中力はたくましくないわ。

これ、気になってるんでしょ？ ふふ。

ほら、この表紙、みたことない？

(少しテンションを上げて熱っぽく早口目に語る)

国民的オカルト雑誌ミュウ。国内唯一と言ってもいいかもね。

かつてはテレビ番組で大真面目に埋蔵金を探したり、UFO特番が組まれたり、能力者を持ち上げた番組を放送していた時代があった。

でも今ではめっきりマスメディアでオカルトが取り扱われることはなくなったわ。

それでも、この雑誌は息長く、休刊することなく続いている。

それは日本人の中に確かなオカルトの血が息づいていることの証左だと思うの。

割と、どんな書店でも置いているのが不思議なのよね。

オカルト好きの私でも疑問に思うことがあるほどよ。

なぜかいつも、権威的科学誌の横によく積まれているし。どういふことなのかしら。

……読んでみる？

気になるなら、そんな離れたところに座ってないで、こっち来なさい。

位置…正面 少し離れて座り

……正面からじゃ見づらいでしょ。
椅子持って、隣に来なさい？

位置…横 前方 座り

※椅子を並べて雑誌を覗き込んでいる。遠慮して少し距離があるイメージです。

（雑誌を一緒に眺めながら、今度はゆっくり語り掛けるように）

今回の特集は、富士山噴火説についてね。
ま、南海トラフ地震とかと合わせて、よく語られる話ね。
でも最近、地震兵器なんかと合わせて、噴火も人工的にコントロールできるとか
実は山自体が人工物で、噴火は化学変化だとか結構ぶっ飛んだ話もあったりするから
なかなか色あせない鉄板の題材よ。

SE…ページをめくりながら

私ね、この特集の見開きの割とエビデンス重視の内容……
つまり事実在即した資料や、証言なんかで構成されるページから、
だんだん内容が飛躍していった、最後は盛大に読者の不安を煽る感じの構成が好きなの。
今回はそうではないけど、滅亡論系なんかは特にいいわ。
論理の飛躍の仕方が突飛で、「おいおい！」ってなったり。
最後の煽りの呼びかけフレーズには様式美さえ感じるわね。
ふふふ……。

位置…横 マイク寄り （雑誌から目を上げて、顔を合わせたイメージ）

何？ 意外だった？
あはは、オカルトなら、なんでもかんでも信じてるわけじゃないのよ？
だって、ありえないなってこともたくさんあるでしょ。
さすがにこの歳になったらわかるわ。

368 ……そうね、オカルトっていろんな楽しみ方があるの。

369 私は地球外生命体も幽霊も信じるタイプ。

370 でも中には作り物もある。エンタメだってある。

371 最近陰謀論が大はやりだけど、動画で配信しているような人たちが
372 全員大真面目に信じて流布しているわけじゃないはずよ。

373 フェイクや演出がしっかりあったりするわけ。

374 だって彼らはエンターテイナーで、それで稼いでいるわけなんだからね。

375 そういう線引きをもって接するのが、オカルトを楽しむ矜持だと私は思うわ。

376 ……楽しそうね。

377 私のオカルト話にまともに付き合える人、そんなにいないんだけど。

378 意外にいけるのかしら、オカルト。

379
380
381 位置…横 マイク正面 覗き込むように

382
383 ※隣の主人公に顔を近づけつつ、下から覗き込んでいるようなイメージ

384
385 そういえば。

386 あなたがオカルトにどれくらい興味があるかは不問にすると聞いたけど、
387 男の子なんだから、全く興味が無いわけではないでしょう？

388 怪談、都市伝説、UFO、UMA……歴史ミステリーもありね。

389 しいていうなら何が好き？

390
391 ……そうよ、オカルトは懐が広いの。

392 ただの怖い話、じゃない。一般人の認識はそうなんでしょうけど。

393 オカ研に入ったからには、それぐらいは理解してもらわないとね。

394
395 位置…立ち上がって 後ろ 離れた位置に移動しながら

396
397 ※立ち上がって、背中側の壁にある本棚のところへ歩いていく想定です。

398
399 その雑誌、持って帰っていいわよ。

400 他にも資料貸してあげるから、暇な時間にも読んでみて。

401 そうね……オカルトの視野を広げるという意味では……

402 歴史ミステリー系がいいかもね。

403

位置 後ろ 離れて マイクに背を向ける

あなた、日本史は、得意？

どちらにせよ、エンタメだと思えば抵抗なく読めると思うわ。

個人的には古事記の裏側とか、お勧めしたいけど。

いきなり神様の名前がたくさん出てきたら混乱するだろうし。

日本の神様の名前ってやたら長くて読み方も難しいでしょう？

……これかな。

位置…先ほどの位置(横)に戻りながら、座って

SE…本を机の上に置く

邪馬台国がどこにあったのか。

諸説あるけど、現在の学説珍説の状況をわかりやすくまとめた本よ。

このあたりがとっつきやすいと思う。

……ちなみに、私の私物だから。

コーヒーこぼしたり、ポテトチップスを食べた手で触らないように。

ふふ。

………と、こんな調子だけど、大丈夫？

位置…横 マイク寄り

よくしゃべるなって思ったでしょ。

……普段はそうでもないの。

でも、好きなことになると、止まらない。

あなたも、何か一つぐらいそういうの、あるでしょ？ 私の場合は、オカルトなの。

あなたが本当にオカルトに興味があるかは、もう聞いたりしない。

でも、私は我慢せず、あなたがここににいる限り、この調子で好き勝手しゃべる。

もし、それに耐えられなさうだなって思ったら、早めにやめる決断したほうがいい。

私は怒らないし、未来ある新入生の邪魔もしたくない。

このタイミングで伝えるけど、顧問の判断で、今週いっぱいにはあなた、仮入部中だしね。どう？

……そう。意思は堅そうね。

440 位置…横 近づいて

441

442 ※顔を合わせて合わせていたが、恥ずかしくなったのか視線を外した主人公。
443 隣で頬杖をついて、主人公の横顔を覗き込んでいるような想定)

444

445 ……どうしてそんなに楽しそうなの？

446 ……ほんとにオカルトが目的じゃないんでしょう？

447 ……わかるわ。だって全然私の話に乗ってこないじゃない。

448 なのに。一体、何がそんなに楽しいの？

449 ……言えないの？ ふーん……

450

451 位置…横 オンマイク

452

453 もしかして。

454 ……私が目当て？

455

456 (主…言葉に詰まるが、わかりやすく顔に出る)

457

458 …………ふっ。

459

460 位置…横 マイクより 近づく前の顔の位置

461

462 ううん、なんでもない。

463

464 なんでもないって。ふふふ……。

465

466 とにかく、よくわかりました。

467

468 部活を辞める気はないし、私の話にはいくらでも付き合ってくれる。

469

470 そういうことでもいいのね？

471

472 ……はい。では今後も遠慮なく付き合ってくださいます。

473

474 ……はあーっ！(伸びをするように)

475

位置…横 マイクより 立ち上がり少し離れる

476

477 じゃあ、もう遠慮するのやめた。

478

479 ……ふふ、だって。

480

481 突然やってきて入部したいって、何考えてるかわかんない子が来たんだもん。
482 それは様子見るし猫も被るでしょ。

483

484

485

476 位置…正面 マイクに背を向けて 十分離れた位置へ移動しながら
477

478 ※二人は入口側を向いて座っている。
479

480 席を立て入り口側へ歩いていつている。
481

482 はあ、肩ひじ張って疲れちゃった。
483

484 換気、っと……
485

486 SE…ドアを開ける
487

488 この部屋、窓がないでしょ。
489

490 だからここを開けるしかないのよね。ふう。
491

492 ……ああ、ここね。
493

494 多分倉庫か、何かだったんじゃない？
495

496 窓もない、広さもいいところ……4畳もないくらいでしょう。
497

498 零細部活にはおあつらえむきね。
499

500 SE…ドアを閉める
501

502 位置…正面 近くへ戻りながら
503

504 ※まだ座っていない。戻りながら話しかけている想定。
505

506 なんだか疲れちゃったから、今日はそろそろ上がりかと思うんだけど。
507

508 君はどうする？
509

510 (主…呼び方が「あなた」から「君」にしっかりと変わったので、戸惑っている間)
511

ん？ どうかした？ 私何か変なこと言った？

っしょ……っと。(ここで座る 横 正面)

もう少し残るなら、部室の鍵渡すから、戸締りよろしくね。

……ああ、合鍵作っておいたほうがいいのかな。

顧問に聞いておくわね。なんにせよ来週以降ね。

位置…横 マイク寄り

※隣で顔を見合わせて話している想定

ああ、そういえば、まだ顧問に会ってないのか。
そのうち紹介するわ。

うちの部、見ての通りだから顧問は兼務なのよ。
バレエ部のほうが忙しいから減多に來ないし、
受け持ちも3年だから、会うことはほぼないと思うけど。

一応名前は一条先生よ。一条あきら。男性っぽい響きだけど女性だから。
もし会うことがあったら、適当に挨拶しておいて。

ん？ なに？ そんな名残惜しそうな顔して。

位置…横 マイク正面を覗き込むように

……私が帰っちゃうのが寂しいの？
……ふふふ。

位置…元の位置へ

じゃあ、最後に面白い話を一つしてあげる。
君のオカルト耐性を量る意味でもいいかもね。
じゃあ、椅子こっちに向けて？

位置…正面

では……

543 (怖い話をするような、抑えた声で雰囲気を出しながら)

544 この学校の名前、清涼殿。

545 これ、どんな意味か考えたことある？

546 清涼殿っていうのは、平安京……は、知ってると思うけど、
547 念のためそこから説明しましょうか。

548
549 平安京は7世紀から18世紀まで日本の首都だったところ。

550 今という京都にありました。

551 その平安京の内裏……

552 天皇の宮殿の中でもプライベートゾーンのことね。

553 清涼殿はその内裏の中の御殿の一つ。

554 時期によって異なるけど、天皇がお住まいになっていたこともある場所よ。
555 なんて、そんな大層な名前がこの学校に付けられているんでしょね……？
556

557 さすがにこれは知っていると思うけど、ここ、かつては女学校、女子高だったの。

558 創立は18世紀。当時は華族のお嬢様ばかりが通っていたらしいわ。

559 かなり厳しい教育が行われていたらしくてね。

560 淑女たれ、っていうスローガンのもと生徒は己を研鑽したそうよ。

561 ……一体、なんのために？

562

563 天皇の住まう清涼殿の名を冠した女学校で一流の淑女になった女達のその後は？

564 ……そう、妃。お嫁さん。

565 この学校はかつて、天皇に嫁ぐたった一人の選ばれし淑女を生み出すための学校だったの。
566 今となっては、そこそこ偏差値の高い共学高に生まれ変わって久しいけれどね。
567

568 ……でも。実は未だに、政財界の有力者の子女が

569 身分を隠して通っているっていう噂もあるの。

570 清涼殿は美女が多いっていう根拠のないジレンクスがあるけど、

571 それも元をただせば、この噂が原因なんじゃないかって気がする。

572 だからあなたの身の回りにも、現代貴族の娘がいるかもしれないわね。
573

574 ……信じるか信じないかは、君次第。

575 (雰囲気だし、ここまで)

576

577 どう？ 面白い話だと思わない？

578 ……そんなに見つめて、どうしたの？

579 ふっ、もしかして。

580 ……私を疑ってるの？

581

582 ふふ……ははは。

583 たしかに。私は魔女の子孫で、陰陽師の家系らしいからね。同級生曰く。

584 ……だったらどうする？

585 付き合い方が変わるのかな？

586

587 ……っく、はははは！

588 はーあ、面白い。

589 君、面白いね。からかい甲斐があって飽きなそう……！

590 ふふふ……はあ。

591 私が何者かなんて、些末なことよ。

592 ……そんなことより、残された高校生活を楽しむことのほうが重要。

593 私たちにとっての今は、この瞬間しかないんだから。

594

595 ……お後がよろしいようで。

596 じゃ、戸締りよろしくね？

597

598 S E…鍵をリスナー手の中に落とす

599

600 位置…正面 十分離れて

601

602 あ。

603 明日の私は部室を開けられません。

604 よって、私より先に来て、部室を開けておくように。

605

606 ……愛しの先輩を、廊下で一人待たせないようにね？

607

608 では、ごきげんよう。（お嬢様ぶって、わざとらしく）

609

610 03 こっくりさん

611
612 位置…正面 少し離れて

613
614 ※長テーブルを挟んで向かい合って座っているが、主人公は少しテーブルから
615 距離を置いて座っている想定です。

616
617 ……暇ね。

618
619 ……はあ。

620 君はそうじゃないかもしれないけど、私は暇なの。

621 いいよね、君は私の話を聞いてるだけで楽しいみたいだし？

622 私も好きなオカルト話を君にするのは別にいいわ。好きだもの。

623 でもね、膨らまないの。

624 君はいつも聞くだけ。

625 私はすでに知っている知識を披露するだけだから、有益な見返りがない。

626 そう、刺激が足りないの。

627 ……というわけで今日はそういう気分じゃない。

628
629 (十分な間)

630
631 ……暇だわ。

632 何か面白い話しなさいよ。

633
634 ……きみい、女子の「なんか面白い話して」はテンプレよ？

635 打ち解けた女子が突然投げかけてくる、よくある振りじゃない。

636 目くるめく高校生活を送りたいんだったら、この程度の振り、

637 すぐ打ち返せる鉄板エピソードトークの一つも用意しておきなさいよ。

638
639 (軽く口答えされて、口をとがらせて返すような)

640 ……先輩からの忠告ですー。

641 真摯に受け止めてくださいー。

642
643 (十分な間)

644
645

646 ……ねえ、私、髪切ったんだけど、気づいた？

647
648 ……10点ね、今の反応。

649 あなた、今ので隣の席に座ってる、ちょっといいなって思ってる
650 女の子をキュンってさせるチャンスを失ったわよ。

651
652 ……あのね、実際にいるとかいないとかどうでもいいの。

653 今のは、どう考えてもたとえ話でしょ。そういうことじゃないの。

654 そういうシチュエーションが発生したときに

655 親愛なる後輩の君が失敗しないように、

656 二学年上のお姉さんの私が知恵を授けてあげようとしてるの。

657 もう少し、真剣に受け止めてもよくない？

658 ……そう、わかればいいのよ。

659
660 ……髪？

661 ああ、切ってないわよ。

662 だから100点の回答は。

663 「またまた。からかってでも無駄ですよ。毎日見てるから気づきます」ね。
664 はい、フォーリンラブ。

665
666 ……そんなに凹むとこ？

667 まあ、次があるかもしれないからがんばって？

668
669 ……そろそろ行こうかなあ、美容院。

670 ん？ ああ、整えるだけで、髪型は変えないわ。

671 もうずっとこのスタイルね。

672 ……こだわり、というよりも、そうね。

673 矜持、かしら。

674 オカルト女子って聞いて、君はどんな髪型を想像する？

675 ……そう、その通り。

676 私みたいな、黒髪ばつんがオーソドックススタイルでしょ。

677 私はね、そのバブリックイメージに逆らうんじゃないわ、

678 正面から受け止めていいと思ったの。

679 だから、このスタイルを維持してるの。

680 聞かれる前にけん制しておくけど、前髪のピンは、ほんの少しの照れ隠しです。
681

682
683 ……ああ、でも一つだけ。
684 パブリックイメージに沿えなかったことがあったわ。
685 わかる？ **(ちよつと自慢気)**
686 ……あ、ごめんなさい。
687 男子の君に言わせるのは無神経ね。
688
689 「黒髪バツン女子は持たざる者」
690 そんなイメージがあるけれど、私の天賦の才はそれに異を唱えた。
691 ……私に、絶壁・まな板・洗濯板という言葉は通用しない。
692 そう私は結構胸があるのです！！
693
694 ……ここ、テストに出ます。**(反応が微妙だったので急に恥ずかしくなった感じで)**
695
696 話戻すけど。
697 暇ね。
698
699 ……君が私といるだけで楽しそうなのはもうわかってますー！。
700 じゃなくて。私は！ 暇なの！
701
702 **位置…正面 屈んでもとに戻りながら**
703
704 **※かがんでバックからクリアファイルを取り出している想定。**
705
706 **SE…バックからクリアファイルを取り出す**
707
708 というわけで……
709
710 じゃん！
711 ……こっくりさんをしましょう。
712
713 説明したほうがいい？
714 こっくりさんは、18世紀ごろ日本に伝わったといわれ、
715 1970年代以降、一時子供たちの間で流行し、
716 社会問題ともなった降霊術……のような、占い遊びよ。
717
718

719 この……

720
721 SE…クリアファイルから紙を取り出し、掲げる

722
723 50音と、はい、いいえ、そして鳥居の絵を描いた紙と10円玉を使って行います。
724 0から9の数字はあってもなくてもいいけれど、今回は書いておいたわ。

725 ちなみに、毛筆なのは雰囲気を出すためです。雰囲気大事でしょ？

726
727 SE…紙を机に置く

728
729 あとは所定位置に置いた10円玉の上に、私と君が人差し指を置き、
730 召喚の文言を唱えるだけ。
731 さあ、やりましょう！！

732
733 ……そこに座ってたらできないでしょ。こっちきて。

734
735 位置…横 前方 定位置

736
737 ※テーブル回り込んで隣にきた主人公。
738 主人公の代わりに移動していただきます。

739
740 もうちょっと、こっちきて？

741
742 位置…横 前方 近く

743
744 ※2よりも近い、肩が触れ合うような距離のイメージです。

745 ※以下、間の多い演技となりますが、二人の距離の近さと緊迫感が見せ場なので
746 呼吸や吐息などは意図的にマイクに拾わせるようなつもりで
747 進行をお願いいたします。

748
749 あ、10円玉。君持ってる？

750 私、小銭は5円玉しか持ち歩かない主義なの。

751
752 SE…財布から10円玉を取り出す。

753
754 ……ギザ10じゃない！

755 これは何か起こるわね。

756 SE…10円玉を紙の上に置く。

757

758 10円玉を鳥居の位置にセット。

759 じゃあ、人差し指、おいて？

760

761 (深呼吸)

762

763 いい、いくよ？

764 緊張して指に力入ると、多分動かないから。

765 リラックスしてね？

766 ……力入ってるよ。

767 ほら、一緒に深呼吸するわよ。せーの。

768

769 (深呼吸)

770

771 ※以下、こっくりさん時は前方向き（マイクに耳が向く状態）

772 主人公に話しかけるときは、基本オンマイクで

773 小声（有声音）、囁き（無声音）でお願いします。

774

775 ……いくね。

776

777 こっくりさん、こっくりさん。

778 どうぞおいでください。

779 もし、おいでになりましたら、はい、にお進みください。

780

781 ……君、深呼吸して。緊張しすぎ。

782

783 もう一回、いくよ。

784

785 こっくりさん、こっくりさん。

786 どうぞおいでください。

787 もし、おいでになりましたら、はい、にお進みください。

788

789 ……っ！

790

791 SE… ゆっくり紙の上を10円玉が移動する。
792 動いた……！
793 ……私から質問するわよ。
794
795 ごっくりさん、明日の天気を、教えてください。
796
797 SE… 10円玉を移動しながら次のセリフ
798
799 ……は………れ
800
801 君、動かしてないよね？
802 ……当たり前でしょ、動かしてないわ私も。
803
804 位置… 横 正面 元の位置
805
806 ごっくりさん、何か面白い話をしてください。
807
808 SE… 10円玉を移動しながら次のセリフ
809
810 ……な………い
811
812 ……ふ、ふざけてない！
813 質問が思いうかばなかっただけで……あ。
814
815 ごっくりさん、彼の入部動機を教えてください。
816
817 SE… 10円玉を移動しながら次のセリフ
818
819 ………ひ………な………み
820 ひなみ？
821
822 ……ごっくりさんが仰ってるけど。
823 どうなの？
824 君の入部動機は、私？ ふふ……
825 ……いいよ、次は君が質問して。
826

827
828
829 (主…ひなみ先輩の胸のサイズを教えてください)
830 ……………ちよ、何聞いてるのよっ！
831
832 SE…10円玉を移動しながら次のセリフ
833
834 ……し…………い
835 ……Cじゃない、もっとある！
836 Dです、EよりのDですからこつくりさん！！
837 訂正してください！
838
839 SE…10円玉を移動する
840
841 ……なに笑ってるのよ。
842 こつくりさんが強情なだけよ。
843 いいえ、訂正はしたくないってことでしょ。
844 事実の否定じゃないから。
845 Eよりかどうかは確かにコンディション次第だけど……
846 Dよ、D！
847 それはほんと！
848
849 (深呼吸)
850
851 次で最後にするわ。
852
853 こつくりさん、我が部は、廃部になりますか。
854
855 SE…10円玉を移動しながら次のセリフ
856
857 ……お…………ま…………え…………し…………た…………い
858 ……お前、したい…………？
859 したい…………死、体…………？
860
861
862

863
864 え、ちょっと、どういう、こと？
865

866 ねえ、どういう意味だと思う？
867 したい、って……なにかしたいのしたい？

868 それとも、死体……
869 私が、死体に……なるってこと？
870 え、え……

871
872 SE…10円玉を移動しながら

873 え、なんで？ なんで勝手に動いてるの？
874 何も聞いてないのに……っ！
875

876
877 こっくりさん、こっくりさん！

878 お願いです、お戻りください、もう大丈夫です！
879

880 こっくりさん、お戻りください！
881 お願い……！！

882 え？ なに？
883

884 (主…先輩、落ち着いてください)
885

886 ……………そうか、そうよね……………ありがと……………
887 一緒に、深呼吸してくれる？

888 (深呼吸を三回)
889

890 こっくりさん、こっくりさん。
891

892 どうか、お戻りください。
893

894 (ここまで、10円玉動かしながら)
895

896 ……………ありがとうございました。
897

898 (深いため息)
899

900 ……………焦ったあ……………
901

位置…横 マイク正面寄り

※主人公と顔を向かい合わせている想定です。

ごめん、助かったわ。

こっくりさんの基本よね……

恐怖心のある状態や緊張状態でやってはいけない。
ふう……

でも、どういう意味、だったんだろう。

わたし、したい。したい……。

(主…この表、濁点とかないですよね)
……え？

ああ、そっか。たしかに。盲点だった。

濁音、撥音、拗音、長音は50音で再現できても。

濁音、半濁音は即座に判別できないわ。

位置…横 前方

※思索にふけり、視線を主人公から外している想定です。

半濁音はつかないけど、濁音は……だいぶ、意味が変わる？

わたし……は私でいいかな。

じだい、じたい、しだい……

私時代。私の時代、が来る。部員がたくさん入ってくる的な？

……なんかピンと来ないわね。そんな言葉もないし。

私自体。私自体に問題がある。とか。

んん……たしかに、勧誘はしてないものね。

辞めるほうの辞退もありうるわね。

私が部活を辞退、自らの手で幕を下ろす、みたいなニュアンス……。

最後にそういう決断を下すってこと？

935 ……まあ、ありうる未来では、あるか……

936

937 ん？

938

939 位置…横 正面寄り

940

941 ……私次第ね。私の行動で、どっちにも転ぶってこと？
942 なるほど……それが一番、前向きな回答ね。

943

944 こういう場合って、どうすればいいのかな。

945 今日の運勢が、星座占いと血液型占いとかで違うことってあるでしょ。

946 今回も、解釈がいくつかあるわけだけど……

947

948 ……自分に都合がいいものを、信じれば、いいのかな。

949 …………そうよね。

950 そう、思うことにする。

951

952 私次第、か。

953

954 ……ちょっとは、部活勧誘、するかあ。

955

956 位置…近づいて

957

958 手伝ってくれる？

959

960 ……ふふ。

961 ありがとう。

962

963 04 先輩との帰り道

964

位置…横 定位置

965

※部室の扉の前に並んで立っている構図。

966

SE…鍵を閉め、バックにしまう

967

位置…横 正面寄り

968

※お互い顔を合わせて会話している想定です。

969

……君、駅までは歩いてるの？

970

……そう。

971

……どのルートで帰ってるの？

972

……ふうん。

973

……帰らないの？

974

……私？ ええ、帰るわよ。

975

……なによ。

976

別に、いつの通りだけど。

977

………今日は、いろいろあったから。

978

先輩の義務として、君の帰りを見送ってあげようかと思ってるだけ。

979

位置…正面 定位置

980

※主人公がこちらを向き、ひなみも向いて正対した構図。

981

ほら、帰りなさいよ。

982

君が帰ったら、私も帰るわ。

983

984

997 ……ほんとに帰っていいわよ。
998 私が君を引き留める理由が、なにか、ある？
999 ……何が珍しいのよ。
1000 なに、私はいつも君に目もくれずさっさと帰る薄情者とでも言いたいわけ？
1001 今日は、見送ってあげるって言ってるんだから。
1002 ほら、帰りなさいってば。
1003
1004 ……どうしてそんなこと聞く必要があるの？
1005 個人情報ですが。
1006 ……特別に教えてあげるけど。
1007 私の家なら、あなたの帰り道の、途中にあるけど？
1008 だから、まあ、必然的に同じ方向にはなるわね。
1009
1010 ……なに？ 何か言いたいことがあるなら、言いなさいよ。
1011
1012 位置…少し近く
1013
1014 ※一歩踏み出したようなイメージです。
1015
1016 (相手に言わせたくて、少し強引で勢いがある感じで)
1017 なんでもなくないでしょ。
1018 すごく、何か言いたげな顔してる。
1019 言おうとしている言葉がのどに詰まってる顔してる！
1020 ……言ったほうがいいと思うわ。
1021 明日にするときっと後悔するから。
1022 今、言ったほうがいいわよ、きつと。
1023 ほら。はい、どうぞ。
1024 3、2、1。
1025
1026 ……一緒に。 私と？
1027
1028
1029

1030 位置…正面 マイクに対して顔を横に 近く

1031

1032 ※恥ずかしくて顔をそらしている想定です。

1033

1034 ……いいわよ、別に。一緒に帰ってあげても。

1035

どうせ、帰る方向、一緒みたいだし。

1036

1037 そうと決まったら帰りましょ。早く。

1038

行くわよ。

1039

位置…正面 少し離れて

1040
1041

1042 ※先に歩きだして、振り返って話し始めた想定です。

1043

1044 ……あ。

1045

ねえ、のどか沸いてない？

1046

飲み物買いましょよ。

1047

1048 ……そう。じゃあ、私は乾いてるから、私の分、買って。

1049

君のおごりで。

1050

位置…十分離れて

1051

1052 ※先に自販の前に立った想定です。

1053

1054 部室のすぐ前に自販があるなんて、僥倖だわ。

1055

1056 ほら、早く来て。

1057

位置…横 前方 定位置

1058

1059 ※主人公が遅れて自販の前に来ます。

1060

1061 主人公の代わりに移動をお願いします。

1062

1063 これ。このお茶がいい。

1064

百六十円。

1065

……ちょっとまって。私が買うから、私に小銭渡してくれる？

SE…財布を開いて小銭をいじる。

はい。百円ね、五十円……。

……この十円じゃないのがいい。

さっきの十円玉。出して。

位置…横 マイク 定位置

……さっき部室で使ったやつよ。早く。

……こっくりさんで使った10円玉は、三日以内に使わないといけないの。

君、もしかして知らないんじゃないかって思って。

だから。ここで使っちゃうわよ。

ほら、早く。

……なによ、まさか無くしてないでしょうね。

……なんで使えないのよ。

……あ。ギザ10………

位置…正面 近く

※主人公の制服を掴んで、正面から訴えているイメージです。

なんで普通の10円玉にしなかったのよー！！

使えないじゃない！！

……何よ。

……私が喜んでたとか、そんなの知らないわよ。

「ギザ10貴重なんで、普通ので」と言えばよかったでしょ。

君のギザ10愛がもつとあれば、こんなことにならなかったのに！！

……はあ。もうお茶いい。いらない。

はい、お金。

SE…小銭を返す

1102 はあ…………。

1103

1104 君。その十円、絶対三日以内に使いなさいよ。

1105 使ったらすぐに報告して！ いい？

1106 すぐっていったらすぐよ。使った瞬間だから。

1107

1108 ……なんですよ。私にメッセ送るだけでしょ。

1109 なにも深夜とかに家まで来いなんて言ってないわ。

1110 ……ああ、そういうこと。

1111

1112 私、君の番号登録してるから勘違いしてた。

1113 この番号、入部届から控えたんだった。

1114 君は私の番号知らないのか。

1115

1116 …………交換しない理由もないね。

1117 いいわ、交換しましょう。

1118

1119 ……気軽に連絡するなら、SNSのほうがいいか。

1120 君、何が一番都合いいの？

1121 ……まあ、そうなるか。

1122 じゃあ…………。

1123

1124 SE…スマホを爪で数回タップする。

1125

1126 はい、私のバーコード。

1127 ふふ、何？ 早くしなさいよ。

1128 ……できた？

1129

1130 位置…正面 顔を近づけて

1131

1132 ※スマホを覗きあっているイメージです。

1133

1134 うん、それであってる。

1135 そのアイコンの画像、映りいいでしょう。

1136 最近で一番上手に撮れたやつなの。

1137

1138
1139

……あげよっか？

1140

位置…正面 顔を離して

1141
1142

1143

……ははは！

1144

そんなに驚くところ？ ふふ……

1145

別にいいわよ、減るもんじゃないし。

1146

後で送ってあげる。

1147

位置…正面 離れながら次のセリフ

1148
1149

さて。帰りましょ。暗くなる前に。

1150
1151

……は？

1152
1153

(ここで止まる)

1154

位置…正面 近く 顔を近づけるイメージで

1155
1156

※心外なことを言われて、一度離れた場所から

1157
1158

勢いよく距離を詰めたイメージです。

1159

1160

……こ、わ、く、あ、り、ま、せ、ん！

1161

私のこと、小学生か何かとお間違いで？

1162

17歳、高校三年生ですがー？

1163

なに？ いつもは偉そうな部長が、こっくりさんにちょっと脅されて

1164

ビビっちゃって。怖いから一緒に帰りがっている、とでもお思いで？

1165

そんなことはありません。断じて、あ、り、ま、せ、ん！

1166

位置…正面 顔を離して

1167
1168

……苦手なものなんてないわよ。ないけど。

1170

そうね。しいて言えば。

1171

………ホラーが苦手ね。

1172

1173

1174 (ムキになった様子で早口で)

1175 勘違いしないで。いい？

1176 オカルトとホラーは似て非なるもの。

1177 これ、勘違いしている人が多いけど、大事なことよ。

1178 この二つは、全然、違います。

1179 海と山ぐらいい違うわ。別物。そのところよろしく。

1180 ちなみに私、怪談はオカルトに含まれる派。

1181 階段とホラーがどう違うか。そうね、これも混同されがちだけど。

1182 コーヒーとチョコレートぐらい違う。

1183 ね？ 別物でしょ？

1184 そういうことでよろしく。

1185 それと照らしてどう？ 今日のこっくりさんの、どこにホラー要素がありましたか？

(ここまで)

1188 ……なんで！ なにもありませんでしたって、言わないのよ！！

1189 最後の質問のこと、一生懸命忘れようとしてるのに！！

1190 なんて、蒸し返すのよ！！！！ ばか！！！！

1191 んもーーーー！！！！！！

1192 ……帰るわよ。

1193 ……帰るわよ。

1194 ……帰るわよ。

1195 位置…横 マイク 近く(肩が触れ合っているぐらいのイメージ)

1196 ……帰るわよ。

1197 ※主人公から隣に並んだ想定ですが、主人公の代わりに移動お願いします。

1198 ……帰るわよ。

1199 ……なによ。

1200 近い？ 気になる？

1201 私が目当てで部活に入っただけから。

1202 至近距離にいとドキドキしちゃう？

1203 ……ふふ。

1204 ……ふふ。

1205 位置…横 オンマイク

1206 私をからかおうなんて、100年早いわよ。

1207 ……ふふ。

1208 ……ふふ。

1209 ……ふふ。

1210 位置…横 マイク 近く

1211

1212 ……途中のコンビニ寄りましよ。小腹すいたわ。

1213 もちろん、君のおごりね？

1214 やっぱり今日中に、そのギザ10を使う。何としても。

1215

1216 ……気前がいいわね。じゃあ遠慮なく好きなもの食べよつと。
1217 何がいいかなー。そうね……

1218

1219

1220 じゃあ、稲荷寿司で。

1221

1222 行きましよ、急がないともうすぐ逢魔が時よ。

1223 せっかく一緒に帰れるのに。

1224

1225 位置…横 オンマイク

1226 ……私の顔、見えなくなっちゃうよ？ ふふ……

1227

1228

1229 おまけオカルトトーク

1230

1231 位置…正面から、マイクの周りをゆっくりと回りながら

1232

1233 あまり神社に興味がない人でも、お稲荷さん、という響きはきくと聞いたことがあるわよね。
1234 稲荷神社。

1235 京都市にある伏見稲荷大社を総本宮とする、全国三万二千社あるとされる神社のことよ。

1236 お稲荷さん信仰は、江戸時代にとっても流行したから、屋敷神としてもかなり勧請されたの。

1237 敷地内に鳥居と小さなお社がある家を見たことがない？ あんな感じね。

1238 ……あ、勧請、と言われてもわからない？ 一応説明しておこうかしら。

1239 神道では御祭神を本社、つまり元々祀られていた神社以外のところでも、祀ることがあるわ。

1240 この際、御祭神の神霊を「分ける」の。それを分霊（ぶんれい）、わけみたま、というわ。
1241 分霊を他の神社に移すことを神道においての勧請というのだけれど。

1242 この際、いくら分けても元の神霊には全く影響がないし、
1243 分霊の方の力が弱いというわけでもないの。

1244 稲荷神社の話をするなら、京都の伏見稲荷も、君のご近所の稲荷神社もおんなじってこと。
1245 神様って、なんとコピペができちゃうってわけ。

1246 こんな言い方するとバチが当たりそうだけれど。まさにそれに近いわけ。
1247

1248 話を戻すけど、そうやって増えた屋敷神を合わせると、稲荷神社はもっとあるそうね。
1249 お稲荷さんといえば狐のイメージだけど、

1250 そもそも、神様が狐なわけじゃないって知ってた？
1251 あの狐は神使、つまり神様の使いなの。

1252 祭られているのは、ウカノミタマノカミ、トヨウケビメ、ウケモチノカミ、
1253 オオゲツヒメなど、穀物や食物の神がほとんどね。

1254 ちなみに伏見稲荷の主祭神はイナリオオカミなんだけど、
1255 稲荷神はウカノミタマノカミと同一と考えられているわ。

1256 ……この辺の話は尽きないから、これくらいにしておこうかしら。
1257

1258 このお稲荷さん。油揚げをお供えすることがあるわよね？
1259 あれ、なんでか知ってる？

1260 そもそも話は古代日本まで遡るわ。
1261 稲作をする古代日本人の天敵って何だと思う？

1262 ……ネズミよ。高床倉庫、ネズミ返し、とか、学校で習ったの覚えてるかしら。
1263 そんなネズミを食べてくれる狐を、古代日本人は信仰していたんですって。

1264 それが稲荷信仰のルーツでもあるんでしょうね。

1265 で、諸説あるんだけど。
1266 そんな狐に、ネズミの油揚げをお供えしていた、という話があるの。
1267 だけど、日本に仏教が伝来してからは「殺生はよくない」ということで
1268 ネズミをお供えする風習はなくなったんですって。
1269 かわりに、豆腐の油揚げに姿を変えた……というこらしいわ。
1270 なんてかしらね。どちらもタンパク質って意味では似ているのかの知れないけど。
1271
1272 ……ちなみに、狐って雑食だから結構何でも食べてしまいます。
1273 画像なんかで見ると結構可愛いから、遭遇したらついつい何かあげたくなって
1274 しまうかもしれないけれど、決してしないように。
1275 野生の動物は、餌を取るのにすごく苦労しているから、楽を覚えると懷いてしまう。
1276 野生の狐はエキノコックスを持っていることがあるわ。
1277 エキノコックスは人間も標的にする寄生虫。
1278 体に入ってしまうと……肝臓に寄生して、深刻な肝機能障害を引き起こすからね。
1279
1280 というわけで。
1281 お稲荷さんと狐について、すこしはわかっていただけたかしら。
1282
1283 ……そうそう、実は仏教にもお稲荷さんがいるのよ。
1284 ダキニ天、って言ってね……。
1285 神道のお稲荷さんとは、だいぶ性格の異なる存在よ。
1286
1287 あ、ちなみに。
1288 どうして江戸でお稲荷さんが流行ったと思う？
1289 現世利益って言ってね。この世で得られる利益のことなんだけど、
1290 お稲荷さんはこの現世利益の神様として庶民に広まったのよね。
1291 つまり、よく聞く「ご利益」のことだと思ってくれていいわ。
1292 江戸の頃は、神道と仏教はすごく近いもので、一緒に祀られたりもしていたから
1293 神道の神様にも「ご利益」の考え方が持ち込まれたんでしょうね。
1294
1295 仏教って様々だけれど、本来輪廻のくびきから解放されることとか、
1296 極楽浄土へ行くこととか、そういうことを目的としている側面が強い。
1297 でも庶民からしたら、死後のことより今のこと、なのよね。
1298 だからこそ、お題目を唱えるだけで極楽に行けるっていう鎌倉仏教が庶民に
1299 大流行したんだけど……って話がそれたわ。
1300

1301 とにかく、今でこそ広く流布したご利益という考え方だけど、「死後より今」目先の幸せを
1302 強く求めた庶民によって、お稲荷さんは大人気だったというわけ。

1303 今でも、その人気は衰えていないと思うわ。

1304 出世稲荷、なんて聞いたことあるんじゃないかしら。

1305 だから、何か成就したいことがあるなら、お稲荷さんをお願いしてみるのがいいかもね。

1306 いろんなところにあるから、お参りもしやすいと思うわ。

1307

1308 でもね。

1309 人間も神様も、礼節をわきまえることって大事だからね。

1310 お願いしっぱなし、というのは失礼よ。

1311 お稲荷さんに限らないけれど、神様にお願いごとをして。

1312 もしも成就したならば、その後報告に上がり、お礼を言うのが筋。

1313 これが本来のお礼参り。

1314 不良が卒業後に学校にやってきて暴れたりすることを指すのは、それが転じたものよ。

1315 お願いしたことをしてくれたらお礼をする。

1316 礼儀という意味では当たり前のことなんだけど、忘れてしまいがちになってない？

1317 失礼な人間には、ならないようにしたいわね、お互い。

1318

1319 ……ああ、ごめんなさいね、話がだいぶ逸れちゃった。

1320 ダキニ天、よね。

1321 ダキニ天も、もちろん現世利益があるわ。むしろその性格が強いかもね。

1322 稲荷神社よりはかなり少ないと思うけど、興味があつたら是非探してみて。

1323 でも、お願いごとをするなら、くれぐれもお礼参りは特に忘れずに。

1324

1325 ダキニ天ってね。……人間、食べちゃう神様だから。

1326

1327

1328